

6. 4年間を振り返って

4年間を振り返って

前マネージャー 赤木 真由子 (4回生・同志社香里)



憧れだった同志社大学ラグビー部への入部を決意してから4年間、本当にあっという間でした。思えば同志社ラグビーを応援し続けて10数年、国立での大学選手権準決勝や入れ替え戦など、たくさんの先輩方の試合を観てきました。外から応援する立場だった私が実際に同志社大学ラグビー部の一員としてチームに携わるということは、私にとって大変嬉しいものでもあり、恐れ多いものでもありました。入部してからの日々は自由な時間は減ったものの、毎日が学ぶことの連続であり、これまでにない充実感があったように思います。

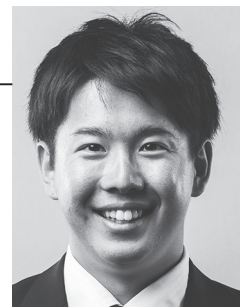
今年のチームは、主将の才田を中心に『覚悟』というスローガンを忠実に表現することのできた、とても良いチームだったと思います。今シーズン、明治大学戦を除いた6校との定期戦で盾を持ちかえることが出来、関西Aリーグでは初戦の近畿大学戦を落としたものの、8年ぶりの関西優勝という称号を掴み取ることができました。大学選手権ではベスト4を目前に迎えた3戦目、惜しくも切符を逃してしまいましたが、このような経験をさせてくれた選手やスタッフを含めた160名にも及ぶすべての部員、支えてくださった監督・コーチ陣、OB・OGの皆様、ファンクラブの皆様、そして両親には、感謝をしてもしきれません。至らぬ点は多々あったと思いますが、たくさんの方の支えで私は成長することができました。同志社ラグビーを通して出会った人々は私にとって宝物であり、ここで得た経験は私にとってかけがえのない、人生の財産です。

大東文化大学戦後、日を追うごとに寂しい気持ちは増していきますが、これからは一OG、一ファンとして、同志社大学ラグビー部を支えていきたいと思っています。来年こそはきっと、後輩達がさらに上のステージへと連れて行ってくれるはずです。今後とも同志社大学ラグビー部をよろしくお願い致します。

4年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

4年間を振り返って

前トレーナー 進藤 佑基 (4回生・名古屋)



私が1年生の時、大学選手権に出場出来ずとても悔しい想いをしました。そこから、トレーナーとして少しずつではありますがフィジカル面や栄養面を改善することに努めました。3年間、全てが順調にいくわけもなく困難も多々ありました。しかし、仲間達と乗り越え、日本一には届きませんでした。関西優勝という結果を出せたことを誇りに思います。2015年シーズンは、多くの方からご声援を頂き最高の環境の中、試合をさせて頂いたことに心から感謝しています。今後とも、ラグビー部に温かい御声援を頂けますと幸いです。4年間ありがとうございました。

4年間を振り返って

前テクニカル 猪 飼 良 (4回生・名古屋)



私は、大学1年目は選手として、2年目からは分析班としてチームを支えるという特殊な経験をさせていただきました。裏方としてチームを支える側の立場を経験することで、視野を広げると共に新しい価値観を得ることができました。分析班は年を重ねるごとに人数を増し、今年は総勢9名となりました。私が分析班に異動した当初と比較すると、分析の幅や質も向上したと感じています。私達がチームの勝利にどれ程貢献できたか定かではありませんが、後輩たちにはチームの勝利のために飽くなき追求心のもと努力し続けてもらいたいです。この4年間、監督をはじめ、アドバイザーの方々、OBの方々、ファンクラブの方々、多くの方々にお世話になりました。様々な方々の支えのもと、大きく成長することができました。4年間、本当にありがとうございました。

7. 2016年度新スタッフ決定

▼コーチングスタッフ

監 督 山 神 孝 志 (平成2年卒)

▼部長・GM・現役役員

部 長	沖 田 行 司
G M	中 尾 晃 (平成元年卒)
主 将	山 田 有 樹 (社会学部・常翔学園高校)
主 務	伊 藤 豪 志 (政策学部・大分舞鶴高校)
副 将	秦 啓 祐 (心理学部・小倉高校)
副 将	松 井 千 士 (スポーツ健康科学部・常翔学園高校)
BKリーダー	大 越 元 気 (商学部・茗溪学園高校)
BKリーダー	永 富 健太郎 (スポーツ健康科学部・修猷館高校)
副 務	小 林 健太郎 (経済学部・函館ラ・サール高校)
寮 長	崎 口 銀二郎 (経済学部・大阪桐蔭高校)